



岩江中だより

第 17 号

発行日:平成28年9月8日
発行:三春町立岩江中学校
電話:0247-62-8290
FAX:0247-62-8380
E-mail:iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【休まずに登校しています！ ～必要感をもって、学校生活を過ごしています。～】

平成27年度と28年度の第1学期の出席状況を比べてみました。子どもたちは毎日、がんばって学校に通学している姿をうかがい知ることができます。毎朝、横断歩道に立っていても、子どもたちががんばって登校している姿を見ることができます。

年度	生徒数	授業日数	出席日数	出席率
27	114	71	7907	97.91
28	112	71	7874	99.31

折しも、9月7日(水)は、朝から大雨が降って、学校前防火用水脇の側溝は、水を飲み込みきれず、蓋と蓋の隙間から溢れて湧き出していました。そんな中を傘を片手に坂道を上ってくる子どもたちを見ると、思わず、「お疲れ様でした。よくがんばったね。」という言葉が口から出ます。



校舎の緑に少しずつ赤い色が目につくようになってきました。校名盤を組み込んだ石は、頭の上に山法師の帽子をかぶっていました。命を次につなぐためなのでしょう。がんばって登校し、がんばってさまざまな勉強をし、その学んだことが大きな実となって結実してくれることを願ってやみません。また明日も横断歩道で待っています。気をつけて登校してきてね。

【職業シンポジウム開催！ ～日曜日、来校いただきありがとうございました。～】

9月4日(日)、午前中をかけて、「岩江中学校職業シンポジウム」が、PTAのみなさんとの共催で行われました。会長様、学習支援委員会のみなさん、ありがとうございました。

岩江センターの伊丹先生をコーディネーターにお願いし、はじめは全体会を実施。5名のシンポジストが、その職業に就いた経緯をお話いただきました。助産師さん、警察官さん、自動車整備士さん、ビューティーアドバイザーさん、保育士さんと、いろいろな職業に就いているみなさんから、職業に関連するお話をうかがいました。その職業に就きたいきさつや職業人としての意識などについてお聞かせ



いただき、その後の分科会につながりました。

分科会は、校舎の5箇所に分科会会場を設置し、5人のシンポジストに、全体会では聞ききれなかった質問をぶつけました。

子どもたちは、職業に関する疑問についてシンポジストの先生に直接質問したり、熱心に質問の答えをメモしたりして、これからやってくるであろう「職業選択」の準備の学習に真剣に取り組んでいました。講師の先生方、ありがとうございました。



【努力すること、続けること！ ～田村支部駅伝競走大会から学びました。～】

夏休み前から本大会を意識し、暑い夏休みも苦しい練習に耐え、毎日毎日積み重ねた練習の成果を発揮する場、田村支部中体連駅伝競走大会が9月8日（木）に実施されました。雨も心配される中、競技中はほとんど雨はなく、陽ざしが無い分、かえってよい環境での競技となりました。選手のみなさんのやりきった感、競技後の選手の表情によくあらわれていました。そんなまっすぐな、充実感いっぱいの子どもの表情が大好きです。努力を積み重ね、粘り強く一つの物事をやりきった人にしか味わえない気持ちであり、表情です。選手のみなさんだけでなく、特設駅伝部のすべてのみなさんに心から敬意を表します。早朝より子どもたちの活動を支えてくださった保護者のみなさまにも心より感謝申し上げます。伊藤先生をはじめ、駅伝部担当の先生方もありがとうございました。心を揺さぶられる走りでした。

女子は6位と13位に入り、男子は12位と16位でした。最下位の男子Bチーム、堂々の走りでした。彼らの努力を毎日見ていたからこそ、最後まであきらめず走り抜く姿を誇りに思いました。本当に堂々の最下位でした。私の自慢の子どもたちです。

